流石に生き残ってきた航空会社

先日5月30日、サイパンからの帰国便が、約3時間遅れた。

その時の、デルタ航空の社員の人の、

乗客を乗り込ませる、対応の素晴らしさに感心した。

一番後部座席の番号の人、6人から並ばせ、

最前列の人まで一斉に搭乗させる。

費やした時間は、従来の乗り込み方法の1/5であった。

ゴルフ大会で人数が多い時の、

18ホールに1組(4人ずつ)待たせ、

花火で第1打を打つ、ショットガン方式を思い出した。

デルタ航空さんの1分でも早く、

遅れを取り戻そうとする努力に感銘しました。

流石に、この航空業界で、

生き残っている会社だなと思いました。

安全運航をお願い致します。

ありがとうございました。